

授業科目

臨床栄養学III

担当教員名 永井 徹	対象学年	3	対象学科	健栄
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	◎

授業の概要

臨床栄養学IIIは、臨床栄養学I、II、臨床栄養学実習Iで学習してきた一連の科目の集大成と位置付けられる。これまでに履修した臨床栄養学に関する科目すべてを理解し、傷病者に応じた栄養治療計画を提案できる能力を高める。

授業の目的

傷病者の病態や特徴に基づいた適切な栄養管理を行うために、疾患やライフステージにより栄養管理が異なることを理解し、栄養管理計画、評価および栄養補給法を修得する。

学習目標

疾患に応じた栄養評価を行い、具体的な栄養補給法を提案できることを目指す。

1. 疾病に関して、医学的視点から基本的事項を説明できる。
2. 疾病の予防および治療における臨床栄養学の意義を具体的に説明できる。
3. 臨床検査値について、目的や結果の解釈、評価ができる。
4. ライフステージを踏まえて、疾患別に身体状況や栄養状態に応じた具体的な栄養管理方法を立案できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	各疾患最新治療ガイドライン改定内容（内科系）	講義と解説	永井 徹
2	各疾患最新治療ガイドライン改定内容（外科系）	講義と解説	永井 徹
3	外科疾患 1（術前・術後の栄養管理）	講義	永井 徹
4	外科疾患 2（術前・術後の栄養管理）	講義	永井 徹
5	がんの栄養管理 1（化学療法中の栄養管理）	講義	永井 徹
6	がんの栄養管理 2（悪液質、終末期の栄養管理）	講義	永井 徹
7	クリティカル・ケア	講義	永井 徹
8	褥瘡の栄養管理	講義	永井 徹
9	神経疾患・摂食機能障害	講義	永井 徹
10	乳幼児、小児疾患の栄養管理	講義	永井 徹
11	妊娠、授乳期疾患の栄養管理	講義	永井 徹
12	高齢者疾患の栄養管理（サルコペニアの対応）	講義	永井 徹
13	経静脈栄養管理の選択（症例提示）	講義	永井 徹
14	病態栄養療法と栄養カウンセリング（症例提示）	講義	永井 徹
15	まとめ	講義とカンファレンス	永井 徹

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	臨床栄養学	中村丁次、小松龍史 他	南江堂	2014年	3,800円+税	
参考書	改訂第4版病態栄養ガイドブック	日本病態栄養学会	メディカルレビュー社	2013年	3,500円+税	
その他の資料						

評価方法

レポート、期末試験による評価

履修上の留意点

各疾患の診断・治療を理解した上で、栄養評価と栄養療法について復習しておく。

オフィスアワー・連絡先

toru-nagai@nuhw.ac.jp